

第66号

平成25年11月
(2013年)

- 発行 八千代市議会
- 編集 八千代市議会広報委員会
- 所在地 八千代市大和田新田312-5
- 電話 047(483)1151(市役所代表)



八千代市イメージキャラクター「やっち」

やちよ市議会だより

一般会計補正予算を修正可決

議案第1号平成25年度一般会計補正予算(第4号)のうち、ふれあいの農業の郷歩道橋建設工事中止に係る減額補正については、橋の建設中止により利便性や安全性の確保やふれあいの農業の郷の活性化ができなくなるおそれがあることから、補正予算案を改める内容の修正案が提出され、可決されました。その結果、歳入歳出それぞれ3,991万7千円追加され、総額は519億8,152万8千円となりました。歳出の概要は、下表のとおりです。

◆平成25年度一般会計補正予算(第4号)の歳出内訳(修正可決) (単位:千円)

款	項	細事業名(内容等)	補正額
1.	議会費		△15,919
	1.議会費	議員報酬等(議員の欠員に伴う報酬等の減額、共済費の減額)	△15,519
		議会運営事業(議員の欠員に伴う政務活動費交付金の減額)	△400
2.	総務費		6,783
	1.総務管理費	秘書総務事業(市長交際費の減額)	△500
		児童福祉費国庫負担金返還金(児童扶養手当給付費国庫負担金の交付額確定に伴う返還金)	2,768
	3.戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳管理事業(戸籍情報システム副本バックアップ環境構築業務委託料)	4,515
3.	民生費		49,278
	2.児童福祉費	子ども企画事業(子ども・子育て会議委員報酬)	317
		保育園運営事業(ゆりのき保育園屋上防水・天井壁改修工事請負費)	21,983
		民間保育園運営事業(保育士等処遇改善臨時特例事業の補助金)	26,978
4.	衛生費		5,065
	1.保健衛生費	成人保健事業(任意風しん予防接種費用の助成金)	4,565
		地球環境保全事業(省エネルギー設備導入促進事業の補助金)	500
6.	農林水産業費		3,339
	1.農業費	環境保全型農業推進対策事業(推進事業の補助金)	233
		畜産振興事業(飼料生産拡大整備支援事業の補助金)	3,106
8.	土木費		△43,346
	2.道路橋梁費	道路橋梁補修事業(市道の維持補修に係る工事請負費)	20,000
		道路改良事業(市道の整備に係る委託料)	13,700
		交通安全施設整備事業(歩行支援施設の整備に係る経費)	46,000
	3.河川費	地域排水整備事業(雨水排水施設の整備に係る工事請負費)	8,250
	4.都市計画費	都市公園建設事業(西八千代北東部近隣公園整備工事委託料の減額)	△215,546
		緑地保全事業(子供の森用地の買い戻しに係る公有財産購入費)	84,250
10.	教育費		34,717
	2.小学校費	小学校理科教育等振興事業(備品購入費)	11,000
		小学校施設整備事業(工事実施設計委託料等)	26,121
	3.中学校費	中学校理科教育等振興事業(設備整備に係る備品購入費)	5,500
		中学校施設整備事業(入札に伴う委託料の減額等)	△18,667
	6.保健体育費	体育施設管理事業(八千代台近隣公園小体育館屋上防水工事請負費)	10,763
	補正額合計		39,917

◆市長提出議案等の内訳

議案	件数
補正予算	3件
条例の制定	1件
条例の一部改正	5件
契約の締結	4件
財産の取得	1件
決算の認定	3件
人事	2件
諮問	1件
計	20件

平成25年八千代市議会第3回定例会は、9月3日～27日までの25日間の日程で開催されました。一般質問は、9月9日からの3日間で、16名が市政について質問しました。各委員会は、12日～24日に開催され、付託された議案、請願、陳情を審査しました。市長から条例の制定案、決算の認定案など議案19件、諮問1件が提出され、審議の結果、議案第15号「監査委員の選任について」議案第16号「教育委員会委員の任命について」が賛成者少数で不同意、議案第1号、第4号については修正可決、その他の議案などについては原案のとおり可決・認定・適任をしました。このほか、請願1件、陳情8件、発議案(議員提出議案)6件を審議し、請願1件をみなし採択、陳情2件を継続審査、発議案1件を可決とし、閉会しました。

(一般質問等は2・3面に、議案等の概要・議決結果は4面に掲載)

平成25年9月 第3回定例会

条例の制定案、決算の認定案など 15議案可決、2議案修正可決、1発議案を可決

平成25年 第2回臨時会

平成25年度八千代市一般会計補正予算案1件を可決

中央図書館等整備事業の継続費の増額を審議するため、平成25年第2回臨時会が8月2日に開催されました。(会期1日)

審議の結果、原案のとおり可決し、継続費が増額されました。(議案等の概要と議決結果は4面に掲載)

決算審査特別委員会を設置



第3回定例会において、平成24年度の決算認定案等(議案第12号・第13号・第14号)を審査するため、決算審査特別委員会を設置されました。9月17日からの4日間にわたる審査の結果、付託された3議案は、原案のとおり認定並びに可決すべきものと決定し、本会議に報告されました。

委員からの意見等(要約)

- ▽ふるさと納税寄附金：他市を参考に周知方法の検討を
- ▽債権管理：市税徴収率は91%と成果が見られた。目標値に向けた推進を
- ▽国際推進：効果の検証を十分に、推進を
- ▽市民活動サポートセンター：事務事業評価で出された課題に対し具体的な取り組みを
- ▽保護者が高齢化した障がいをもつ児童対策について：行政から積極的な施策の提案を
- ▽ミニデイサービスの利用数：利用者拡大のため具体的な取り組み方針を

- 決算審査特別委員会(13名)
- 委員長 緑川 利行
- 副委員長 茂呂 剛
- 委員 伊東 幹雄 木下 映実
河野 慎一 中村 健敏
成田 忠志 西村 幸吉
林 隆文 安原 哲
松崎 寛文 山口 勇
横田 誠三

- ▽総合生涯学習プラザ：引き続き、利用者と使用料収入増加へ向けた工夫を
- ▽八千代台図書館：貸し出し冊数増加につながるよう利用方法やPRを工夫し活性化を
- ▽児童会館：稼働率及び利用人数等の把握を
- ▽放課後子ども教室：各小学校の状況を正確に分析した上で推進を
- ▽地域防災計画：職員一人一人に周知徹底を
- ▽有害ごみ：不燃ごみと同時収集し作業の効率化を
- ▽子どもサミット：市の関係部局との連携を考慮
- ▽文化財保護：説明板の状況などを把握し保護保存を
- ▽商店街共同施設設置事業：LED街路灯導入のための補助制度の検討を
- ▽観光推進室：他部局と連携し、幅広いアイデアで推進を
- ▽西八千代北部特定土地区画整理事業：早期に暫定道路を解消し、安全の確保を
- ▽環境緑化公社運営事業：経過や結果を報告させ、事業効果の把握を
- ▽東消防署：災害時の拠点施設の観点から移転事業推進を
- ▽消火栓修理：火災発生時に備え、早めの対応を
- ▽合葬式墓地：柔軟な対応を
- ▽市内業者優先の工事発注：経済効果や安心・安全について踏み込んだ検証を

市民クラブ

代表質問

茂呂 剛議員
財政指標などから見た本市の財政状況について

市議会 平成24年度決算の特徴について
決算規模は歳入総額で、対前年度比22億8千万円、4.1%の増、歳出総額で、対前年度比約21億7千万円、4.0%の増となります。

市議会 市の総合計画で予定されたさまざまな事業を継続し、活性化を図っていくために、当然経費の見直しや新たな収入確保を講じるなどし、財政基盤を確立することが必須ですが、財政指標の数値にとらわれ過ぎることにより、行政サービスの低下や事業を縮小し市民に不利益を与えることがあってはならないと私は思います。

伊東幹雄議員
決算審査特別委員会質疑
大和田駅前地区土地区画整理事業と平成24年度末の進捗状況について

大和田駅前地区土地区画整理事業については、平成24年度で委託及び工事、並びに補償・補填等を行っており、平成24年度末時点において、進捗率は約98%となっております。平成24年度事業によって、事業区域内で計画されていた家屋移転や工事のほとんどが完了し、あとは、換地処分や清算及び残った少しの工事を行うのみとなっております。

伊東幹雄議員
決算審査特別委員会質疑
大和田駅前地区土地区画整理事業と平成24年度末の進捗状況について

大和田駅前地区土地区画整理事業については、平成24年度で委託及び工事、並びに補償・補填等を行っており、平成24年度末時点において、進捗率は約98%となっております。平成24年度事業によって、事業区域内で計画されていた家屋移転や工事のほとんどが完了し、あとは、換地処分や清算及び残った少しの工事を行うのみとなっております。



公明党

代表質問

正田 富美恵議員

市長は、公約の中で子育て支援の飛躍的充実を掲げていたが、具体的な考えは、子ども医療費助成の拡大認可保育園等の増設、認可外託児所利用者への支援策の導入などを考えている。

子ども医療費助成の拡大
小学校6年生までの拡大に向けて検討中。

子ども・子育て支援事業計画に向けたスケジュールは、現在の利用状況、希望を把握するためのニーズ調査を平成26年1月末までに実施する。計画については、平成27年3月に策定。

待機児童対策のため、私立認可保育園の整備、既存施設の効果的な活用、子育てしている方たちの相談体制の設置をどのように考えているか

空き店舗を活用した保育所の整備
①老朽化した保育所の建て替えについて
②学童保育所に対して耐震診断の計画は

教育環境整備で、学校のトイレの改修計画は、本格的な実施に向けて今後、協議していく。

トイレ改修計画には使用する子どもたちの声を聞けるようアンケートの実施を、普通教室へのクーラーの設置について

他の施設整備との優先度を勘案し、普通教室については扇風機の導入効果を見た中で検討していきたい。

音の問題で窓を開けられない音楽室など特別教室については早急な設置を、夜間等に体育館やグラウンドを使用する学校施設開放事業におけるAEDの使用について、緊急時の対応は関係部局と引き続き検討していく。

「脳脊髄液減少症」に対して教職員に対する認識を強化するための研修会の充実を、先進市の図書館には365日夜間まで開館し、カフェも常設しているところもある。新川周辺にできる中央図書館も多くの方に喜ばれている。中身の充実した図書館を目指すべきだと思うが、市長の図書館についての考え方は

民間活力を活用し、サービスを充実させた魅力的な図書館を目指したい。

市長は第2斎場建設について賛成か反対か

より、財政収支の改善を図り、経営基盤の強化に努めていかなければならないと考えています。また、債務残高の削減を図るとともに、将来負担の圧力に対応していくため、標準財政規模5%以上の財政調整基金の醸成に努め、基金の適正な運営を行い、引き続き残高の確保を図っていく必要があります。平成26年度中に換地処分ができるよう、現在事務手続きを進めているところです。

市議会 市税等の内訳
①市民税の今後の見込み
②市税におけるコンビニ収納の状況
③市における民生委員の欠員状況
④八千代医療センターの補助金の額と今後
⑤夜間・休日救急医療体制の整備

早期の開通は当然のこととして、めどをはっきりさせることが必要です。

伊東幹雄議員
決算審査特別委員会質疑
大和田駅前地区土地区画整理事業と平成24年度末の進捗状況について

大和田駅前地区土地区画整理事業については、平成24年度で委託及び工事、並びに補償・補填等を行っており、平成24年度末時点において、進捗率は約98%となっております。平成24年度事業によって、事業区域内で計画されていた家屋移転や工事のほとんどが完了し、あとは、換地処分や清算及び残った少しの工事を行うのみとなっております。

未来

代表質問

山口 勇議員

平成31年度には火葬能力が限界になると推測され、第2斎場の建設は急務であると認識している。

4年後の各種財政指標の目標値と各年次目標値は、健全な財政運営に向けた適切な目標値の設定について、検討していく。

市長のこれまでの政治行動からすると財政健全化は秋葉市政の使命、なぜ数値目標を言えないのか？必ず数値の明示を、そうしないと掛け声だけになってしまう。

総務省の人員費7.8%給与減額支給措置要請に対する立場と対応は、要請を受け入れる。職員団体にこれまで2回交渉したが、また合意に至らず議会提案できる状況にない。

「脳脊髄液減少症」に対して教職員に対する認識を強化するための研修会の充実を、先進市の図書館には365日夜間まで開館し、カフェも常設しているところもある。新川周辺にできる中央図書館も多くの方に喜ばれている。中身の充実した図書館を目指すべきだと思うが、市長の図書館についての考え方は

民間活力を活用し、サービスを充実させた魅力的な図書館を目指したい。

市民の意見を聞いたのか。
④ベドストリアンデッキ建設中止による代替案について、市民の意見を聞いたのか。
⑤農業交流センターの指定管理者と、歩道橋建設中止に対する合意書をお交わすか。
⑥新市長となり受けづらくなると、中央図書館の事業推進へと方針の転換をした理由。中央図書館建設説明会における結果と市長判断の整合性について。
⑦市議時代、人事案・当初予算に反対してきたが、市長となった今人事案・当初予算に対する市議会の議決の重要性についての認識は。また、前市政運営との継承性を認め、議会と一致団結し、市政運営を推進していけるのか。

日本共産党
代表質問
堀口 明子議員
「新市長の政治姿勢と八千代市行政及び施策について」の一点に絞って、市長の市政運営のあり方について、市長責任の明確化を求めました。

堀口 明子議員
社会保障の充実
本年8月5日の社会保障制度改革国民会議によると、医療費は70歳から74歳の窓口負担が1割から2割へと引き上げられ、介護では要支援1・2の方々は介護保険制度からはずされる内容が打ち出されています。また、保育では規制緩和から企業などが参入しやすくなり、保育の質が落ちる恐れがあります。

市民への影響や、市としての考えを聞きました。
医療について、影響をうける人数は、国へやめるように意見をあげる考えはないか。
70歳から74歳の対象者に對し一斉に来年4月から適用

個別質問

橋本 淳議員

昨年6月愛宕みどり児童遊園で起きた事故のシーソーの設置年数と板の交換時期は、昭和42年に設置、交換は補修履歴がない。

昭和42年に設置、交換は補修履歴がない。

学校の災害用井戸のうち、飲用に適していないのは、大小・睦小・八小・勝小・東二小・大西小・萱南小・みど小・八中・睦中・阿蘇中・大中・八西中・村東中・東高の18校。

松崎 寛文議員
決算審査特別委員会質疑
財政の硬化化がより進んでいることに併せて新規事業である市庁舎耐震化基本計画策定業務、ブックスタート事業などの事業結果が報告書に記載がない。児童会館運営事業や商工会議所運営補助金、環境緑化公社運営事業補助金などについては、事業の報告がほとんどされず、決算審査の判断そのものが出来かねることなどが、不認定を表明した。

奥山 智議員
「新川計画から子育て・教育」を掲げて当選した秋葉市長は、市民生活重視のきめ細かな市政へ転換は図れるか
秋葉市長を誕生させた市民の中には、ハコモノ反対だ

河野慎一議員
固定資産税の評価事務の民間開放について

市民サービス
市役所一階受付窓口の電光掲示板呼出機の設置を議会に要望しているが、今後のスケジュールは

市議会 平成26年3月の竣工を目標としています。
勝田台北口エレベーター・トイレ案内板の設置
進捗状況について

西村 幸吉議員
防犯灯のLED化
防犯灯のLED化に伴う経費削減について

菅野 文男議員
空き家対策条例づくり
方向性について

菅野 文男議員
空き家対策条例づくり
方向性について

個別質問

菅野 文男議員

空き家対策条例づくり
方向性について

菅野 文男議員
空き家対策条例づくり
方向性について

菅野 文男議員
空き家対策条例づくり
方向性について

菅野 文男議員
空き家対策条例づくり
方向性について

菅野 文男議員
空き家対策条例づくり
方向性について

線整備状況
(5)統合となった八千代台東小の開校後の状況
(6)八千代1号幹線水路の現状
(7)中央図書館整備における障がい者対応

菅野 文男議員
空き家対策条例づくり
方向性について

